

平成26年度(完成)

優良業者等表彰 (部長・事務所長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成27年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

部長表彰業者等一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度経路情報収集装置設置工事	(株)充総興	開 発 建 設 部	P 2

事務所長表彰業者一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度北部5ダム維持補修工事	(株)丸孝組	ダ ム 統 管	P 4
● 平成24年度恩納南BP4号橋下部工(下り)工事	金秀建設(株)	北 部 国 道	P 5
● 平成25年度金武BP2号橋上部工(P4~A2)工事	川田建設(株) 沖縄営業所	北 部 国 道	P 6
● 平成25年度与那原地区下部工(A1)外1件工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P 7
● 平成24年度港川高架橋下部工(下りP2、P3)工事	(株)大本組・牧港建設(株)特定建設工事共同企業体	南 部 国 道	P 8
● 平成26年度豊見城東道路舗装工事	國和建設(株)	南 部 国 道	P 9
● 平成25年度宮城高架橋外塗装工事	國幸興發(株)	南 部 国 道	P10
● 平成25年度 エスカレーター設備改修工事	沖縄菱電ビルシステム(株)	記 念 公 園	P11
● 中城湾港(新港地区)岸壁(-10.0m)改良工事	(株)國場組	那霸港湾・空港	P12
● 那霸港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)ケーソン工事	座波建設(株)	那霸港湾・空港	P13
● 中城湾港土砂処分場い護岸築造工事	みらい建設工業(株)・(株)内間土建特定建設工事共同企業体	那霸港湾・空港	P14
● 中城湾港土砂処分場C護岸外3件築堤工事	(株)太名嘉組	那霸港湾・空港	P15

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成25年度糸満高架橋上部工(上りP17~A2)工事	(株)安部日鋼工業 九州支店	南 部 国 道	P17
● 那霸港(泊ふ頭地区)道路上部工(P8~P12)外1件工事	(株)太名嘉組	那霸港湾・空港	P18

◆優良業務部門

業務件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成26年度北部ダム統管危機管理時対応検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	ダム統管	P20
● 平成26年度北部ダム管内環境調査業務	いであ(株)・(一財)沖縄県環境科学センター設計共同体	ダム統管	P21
● 平成26年度北部国道管内トンネル点検業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	北部国道	P22
● 平成26年度中部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタント 沖縄支店	北部国道	P23
● 平成26年度南部国道改築関係工事検査業務	(一社)沖縄しまたて協会	南部国道	P24
● 平成26年度南部国道管内交通対策設計(その1)業務	(株)国建	南部国道	P25
● 平成26年度小禄道路建物等調査業務	(株)都市建築設計	南部国道	P26
● 中城湾港環境監視調査業務(その2)	(株)イーエーシー	那覇港湾・空港	P27
● 中城湾港事業評価業務	パシフィックコンサルタント(株) 沖縄支社	那覇港湾・空港	P28
● 竹富南航路周辺枝状サンゴ移設	いであ(株) 沖縄支社	石垣港湾	P29
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	平良港湾	P30

◆優秀工事技術者部門

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成25年度恩納南BP3号橋下部工(下りKP6・KP7)工事	先嶋建設(株)	城間耕司	北部国道	P32
● 平成25年度南風原高架橋耐震補強工事	南洋土建(株)	幸喜学	南部国道	P32
● 那覇港(泊ふ頭地区)岸壁(-9.0m)(耐震)地盤改良工事	五洋建設(株)・あおみ建設(株) 特定建設工事共同企業体	豊留雅和	那覇港湾・空港	P33
● 竹富南航路浚渫工事(第3次)	(株)南海土木	後上里聰	石垣港湾	P33

◆優秀業務技術者部門

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成26年度北部ダム統管測量・設計業務	(株)ホープ設計	高嶺哲夫	ダム統管	P35
● 平成26年度北部地域道路計画検討及び資料作成業務	(株)オリエンタルコンサルタント沖縄支店	渡辺茂樹	北部国道	P35
● 平成26年度諫谷道路橋梁他予備設計業務	(株)建設技術研究所・(株)中央建設コンサルタント設計共同体	藤尾保幸	北部国道	P36
● 平成26年度北部国道管内防災対策調査業務	(株)パシフィックコンサルタント 沖縄支社	永澤豪	北部国道	P36
● 平成26年度 海洋博覧会地区海岸植生保全対策検討他業務	(株)ブレック研究所 沖縄事務所	川上寛人	記念公園	P37
● 石垣港航跡波影響検討業務	(株)エコー 沖縄事務所	柴木秀之	石垣港湾	P37
● 竹富南航路周辺枝状サンゴ移設	いであ(株) 沖縄支社	中西喜栄	石垣港湾	P38

優良施工工事（部長表彰）

優良施工工事の選考基準

- 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
- 工事施工上の困難性（短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
- 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工事件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成26年度経路情報収集装置設置工事	(株)充総興	開発建設部	P 2

優良施工工事

件名 平成26年度経路情報収集装置設置工事

会社名 (株)充総興



完成 (R58 嘉手納)



完成 (R329 号松田)

工事説明

本工事は、一般国道58号、329号(BP含む)、331号の9箇所に、経路情報収集装置を13組設置する工事である。

経路情報収集装置は、道路利用車両の速度、経路及びブレーキ履歴などの情報を収集し、国土交通省及び沖縄総合事務局の道路施策への活用を図る目的で整備を進めている。

高度経済成長期に集中的に整備された橋梁やトンネルなどの道路ストックに対する老朽化への対応、維持管理、更新について経路情報収集装置で得られるデータを活用し、計画等を行う必要が生じ、早急な整備が求められた。

本工事は、沖縄本島全域での施工であり広域的かつ施工場所毎に機器の選定が必要で、現地状況の詳細な確認及び調整が必要であった。

また、本工事は、現地機器の整備であり、本装置により収集した車両情報を、本局及び全国処理サーバへ伝送処理を行う機器であるため、総合調整においても他工事との調整を行う必要があった。

機器設置について、関係機関との協議等も平行して進められている状況で、協議の結果、施工場所の変更を余儀なくされた工事施工箇所もあった。

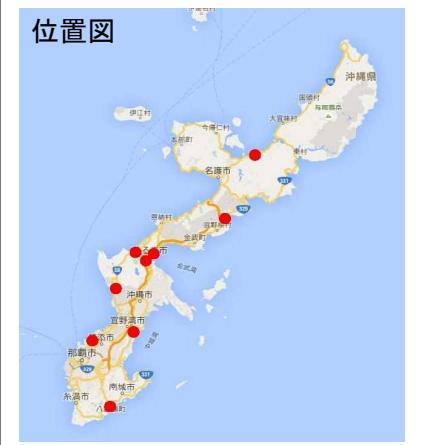
広域的かつ様々な施工に対しては、照査及び現地調査を重ね、施工の提案を行った上で施工がなされ、総合調整においては主体的に日程調整及び試験方法について調整を図った。

また、施工場所が変更になった箇所も、迅速

かつ的確な対応がなされ、全国的な運用に支障をきたすことなく竣工することができた。

工事施工にあたり、広域で多様な施工場所であること、交通規制及び時間的に制約がある中で、安全施工に努め、無事故無災害で竣工することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／沖縄総合事務局開発建設部
- 工事場所／沖縄県中郡嘉手納町地先外
- 工事内容／RSU無線部 13組
RSU制御部 13組
据付調整・総合調整 1式
- 工期／H26.7.1～H27.3.31
- 契約金額／¥66, 168, 360

優良施工工事（事務所長表彰）

優 良 施 工 工 事 の 選 考 基 準

4. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
5. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
6. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度北部5ダム維持補修工事	(株)丸孝組	ダ ム 統 管	P 4
● 平成24年度恩納南BP4号橋下部工(下り)工事	金秀建設(株)	北 部 国 道	P 5
● 平成25年度金武BP2号橋上部工(P4～A2)工事	川田建設(株) 沖縄営業所	北 部 国 道	P 6
● 平成25年度与那原地区下部工(A1)外1件工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P 7
● 平成24年度港川高架橋下部工(下りP2、P3)工事	(株)大本組・牧港建設(株)特定建設工事共同企業体	南 部 国 道	P 8
● 平成26年度豊見城東道路舗装工事	國和建設(株)	南 部 国 道	P 9
● 平成25年度宮城高架橋外塗装工事	國幸興發(株)	南 部 国 道	P10
● 平成25年度 エスカレーター設備改修工事	沖縄菱電ビルシステム(株)	記 念 公 園	P11
● 中城湾港(新港地区)岸壁(-10.0m)改良工事	(株)國場組	那霸港湾・空港	P12
● 那霸港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)ケーソン工事	座波建設(株)	那霸港湾・空港	P13
● 中城湾港土砂処分場い護岸築造工事	みらい建設工業(株)・(株)内間土建特定建設工事共同企業体	那霸港湾・空港	P14
● 中城湾港土砂処分場C護岸外3件築堤工事	(株)太名嘉組	那霸港湾・空港	P15

優良施工工事

件名 平成 26 年度北部 5 ダム維持補修工事

会社名 (株)丸孝組



工事説明

本工事は、北部5ダム(福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム)の適正なダム運用と、一般客がダムを訪れる際に安全かつ利用しやすい環境を整えることを目的とした維持補修工事である。

施工個所は北部5ダムの存在する東村と国頭村の広範囲に点在しており、かつ、工事の特性により、施工工種が流木処理工、付属物設置工、排水構造物工、舗装工、構造物撤去工、構造物補修工、仮設工など多岐にわたり、台風等の緊急時の迅速な対応も求められる工事である。

特に安波ダムにおける小水力発電施設基礎工事等においては、搬入路の無いダム直下流の狭隘部分での工事であり、ダム天端から高低差約70mもある厳しい作業環境の中で、関連する水力発電機設置工事の作業工程に影響を与えることなく、施工を完了させた。

また、点在する他の維持修繕工事箇所においても、計画的に工程の段取りを行い、柔軟に施工を行うとともに、台風等の緊急的な対応への指示に關しても、迅速に対応を行った。

この様な厳しい施工条件のもとで、出来栄えが優秀で、施工体制及び施工管理ともに優れており、出来型、品質にも問題が無く、かつ無事故で工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／北部5ダム
- 工事内容／流木処理工 一式、付属物設置工 一式、排水構造物工 一式、舗装工 一式、構造物撤去工 一式、構造物補修工 一式、仮設工 一式
- 工期／H26.4.23～H27.3.31
- 契約金額／¥142,776,000-

優良施工工事

件名 平成24年度恩納南 BP4号橋下部工(下り)工事

会社名 金秀建設(株)



工事説明

本工事は、恩納南バイパス事業の一環として供用中の上り線に、隣接する橋梁下部工（下り）5基の施工を行うものである。

施工は、橋梁への近接作業による重機の接触や第三者災害等が懸念された。同時に現場は、急傾斜の上、沢部に、既設三面水路がある起伏にとんだ険しい地形での施工のため、重機の搬入計画と環境対策にも対策を講じる必要があった。また、工事箇所の下流沿岸は、養殖場やダイビングスポットがあり、赤土流出防止対策へ万全の対応を行った。さらに、現場の出入口が、近隣小中学校の通学路となるため、交通災害対策と粉塵、騒音対策など留意を行った。

場所打杭施工において、鉛直機を活用した杭の偏心量管理を実施、橋脚軀体工では、トータルステーションによる出来型管理を行い段階に応じ設計データの確認を行った。養生方法では、型枠脱型後の表面養生材塗布と同時に気泡緩衝材によるひび割れ防止などを実施した。

杭頭処理後の橋脚のコンクリート打設までの間防錆処理や、コンクリート打設講習会を開催により作業員へ施工方法や品質確保の十分な対策を行った。打設後の養生方法への万全の配慮を実施し、安全管理、施工管理、工程管理を適切に行った結果、無事故無災害で工事を完成させた。



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／一般国道 58 号恩納村仲泊地内
- 工事内容／

道路土工	一式
RC 橋脚工	一式
排水構造物工	一式
仮設工	一式
磁気探査工	一式
- 工期／H25.3.27～H26.6. 30
- 契約金額／¥357, 834, 000

優良施工工事

件名 平成25年度金武 BP2号橋上部工(P4~A2)工事

会社名 川田建設(株)沖縄営業所



完成(終点側から望む)



主桁架設状況

工事説明

本工事は、一般国道329号金武バイパスにおける橋梁上部工事である。橋梁区間431mのうち、291mの区間を当社が施工した。

本橋架設位置周辺は、金武町特産品であるタームの畑が広がり、農作業繁忙期は頻繁に農作業に従事する人々が往来することから、第三者災害防止に傾注し施工を行った。対策として、現場着手前に工事内容がわかる説明ビラを作成し、周辺住民や地主の方々を個別訪問し工事に対するご理解・ご協力ををお願いした。施工中は、農作業に従事される方々の駐車場確保や交通誘導員を配備し、円滑な交通誘導に努めた。橋梁足場は、農道や周辺の畑に資機材等が飛散落下しないよう、施工全区間にわたり全面板張り防護で施工した。

本工事は第三者品質証明の試行現場でもあり、品質・出来形管理等192回の第三者による品質証明を実施し、高品質な橋梁を完成させた。

また、発注者主催の「魅せましょう！活きないんフラ！」現場見学会行事にも積極的に参加し、海外の見学者を含め4回の現場見学会を実施することができた。

施工期間中には大型台風に見舞われたが、監督職員のご指導や地域住民の方々のご理解・ご協力で、無事故無災害で完成することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国頭郡金武町字金武地内
- 工事内容／
 - ポストテンション桁製作工 一式
 - 支承工 一式
 - 架設工(架設桁架設(2組桁)) 一式
 - 床版・横組工 一式
 - 落橋防止装置工 一式
 - 伸縮装置工 一式
 - 排水装置工(上・下部工) 一式
 - 地覆工 一式
- 工期／H25.11.2～H27.3.31
- 契約金額／¥709,840,800

優良施工工事

件名 平成 25 年度与那原地区下部工(A1)外 1 件工事

会社名 (株)豊神建設



起点側～終点側（上空より）



補強土壁（左側）

工事説明

本工事は、国道 329 号与那原バイパス事業（与那原地区）の一環として、橋梁下部工及び道路改良工事を施工する工事である。

施工箇所は運玉森の丘陵地で、作業にあたっては隣接する地権者等と事前の調整及び理解を得る必要があった。

そのため着手前に地権者や小作人の各人と面会し、工事概要及び影響範囲の説明並びに調整・対応し、理解と協力を得て施工を行った。

施工においては、施工条件の変更等に対し、綿密な施工計画及び工程管理が重要であるため、比較検討書を作成し合理的な施工案を提案し施工を行った。工程管理においては、懸案事項や課題解決時期を全体工程や週間工程により情報共有し、受発注者間における工事工程の共有化を図ることで、余裕を持って工事を完了した。

また、3D-CAD を活用した立体鉄筋配筋図による鉄筋構造物の品質確保やその他 様々な工夫などにより、品質・出来栄えともに良好であった。

地域との交流として、綱作りの参加や交通安全看板の寄贈、拝所への歩道整備など、積極的に社会貢献を実施した。また定期的に地域住民の方でもわかりやすい広報誌を作成・掲示し工事への理解・協力を得て工事を円滑に行い、1年以上の工期を無事故無災害で工事を完成させた。



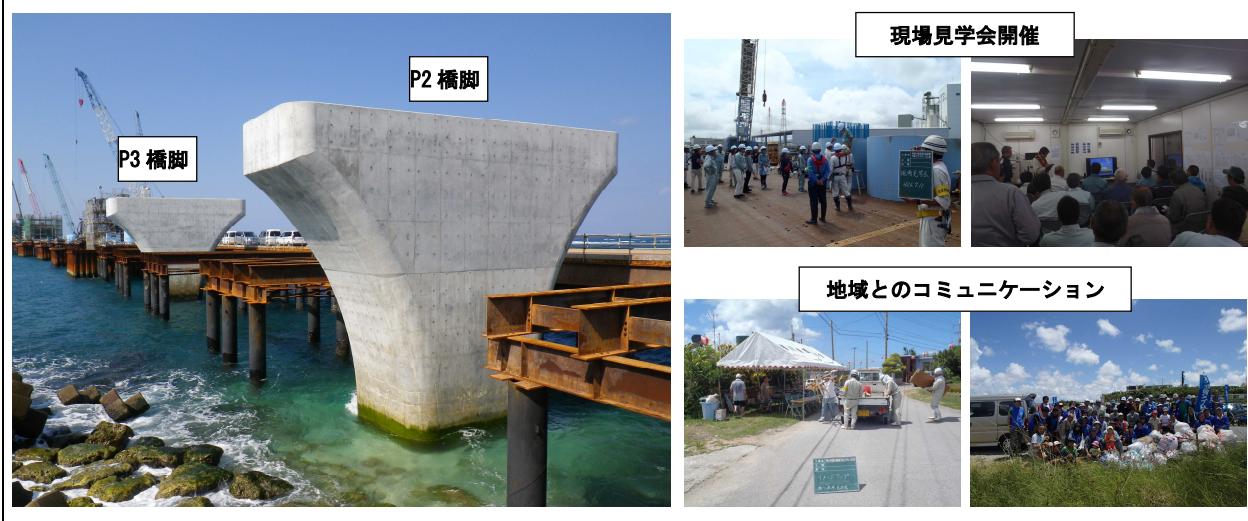
工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／与那原町字与那原地内
- 工事内容／道路土工 一式
 - 橋台工 一式
 - 仮設工 一式
 - 地盤改良工 一式
 - 擁壁工 一式
 - 排水構造物工 一式
 - 構造物撤去工 一式
 - 磁気探査工 一式
- 工期／H26. 3. 25 ~ H27. 3. 31
- 契約金額／¥ 291,600,000

優良施工工事

件名 平成 24 年度港川高架橋下部工(下り P2、P3)工事

会社名 (株)大本組・牧港建設(株)特定建設工事共同企業体



工事説明

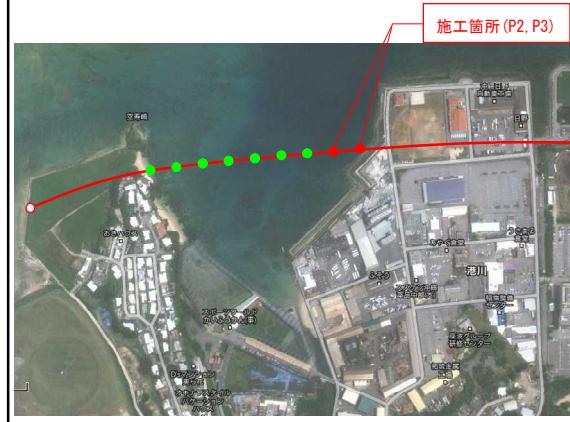
本工事の浦添北道路は、沖縄西海岸道路(延長約 50km)の一部を構成する道路であり、一般国道 58 号の交通混雑の緩和、那覇港・那覇空港へのアクセス向上を目的とする。本工事はその内、橋梁下部工 2 基をニューマチックケーソン工法によって築造する工事である。

施工箇所は、北側に向けて湾口が開かれており、環礁も無く、外洋からの波浪の影響を直接受ける場所であった。そのため、波浪の影響を低減することを目的とし、P2 橋脚については鋼矢板による築島工法として刃口を据え付け施工した。P3 橋脚では大型起重機船が接近可能なことから、施工箇所全周に波浪低減鋼矢板を打設することで波浪の影響を低減し、その中へ陸上で製作した鋼殻を起重機船で吊込む工法で工事を行った。

また、今回の工事は、沖縄本島におけるニューマチックケーソン工事としては 2 例目であり、「スリムケーソン工法」としては県内初の施工であった。この為、見学室・パンフレット・説明ビデオ等を準備し様々な機関からの見学会希望に対応し、約 300 名の見学者を受け入れ、一部は公共メディアにも紹介された。また、地域の清掃活動・夏祭り準備等にも積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。

以上、様々な工夫を講じ、且つ、建設業への PR も実施し、無事故無災害で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／浦添市港川地内
- 工事内容／

道路土工	一式
ニューマチックケーソン橋脚	2基
仮設工	一式
- 工期／H24. 7.26～H26.11. 7
- 契約金額／¥971,892,000(消費税込み)

優良施工工事

件名 平成 26 年度豊見城東道路舗装工事

会社名 國和建設(株)



工事説明

本工事は、国道506号那覇空港自動車道内の豊見城東道路において豊見城・名嘉地IC～豊見城IC間(2.7km)の渋滞解消に向け、対面交通(2車線)で供用中の道路を全線供用(4車線)させるための工事であった。

本工事区間は自動車専用道路で高速通行の車両が多いため、通行ドライバーへの配慮(注意喚起・工事情報の周知)、車線切り替えの方法、施工時間等を熟考・計画し、段階的に施工を行うこととした。

平成27年3月3日午後1時からの全線供用に併せるために、供用中の豊見城トンネル(上り線)内別途発注工事の維持管理業務や豊見城トンネル照明移設工事等の工事と工程の調整が必要であった。

このような課題に対し工事期間中は、FM・AM各局のラジオ放送での工事情報の発信を行い通行車両への周知を図ること、また別途発注工事との工程を調整、トンネル内の夜間通行止めによる混合作業を実施し、規制期間及び工期の短縮を図り道路利用者に対する社会的影響軽減に配慮した。このような取組により無事故で工期内に完成することができた。

また工事においては、連続的な舗装の施工が行えるよう工夫を施した結果、伸縮装置部分と舗装面との平坦性が向上し全体的に良好な出来栄であった。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／豊見城東道路
(豊見城・名嘉地IC～豊見城IC間)
- 工事内容／道路土工 一式
 - 法面工 一式
 - 舗装工 一式
 - 排水構造物工 一式
 - 防護柵工 一式
 - 標識工 一式
 - 区画線工 一式
 - 道路付属物工 一式
 - 橋梁付属物工 一式
 - 道路清掃工 一式
- 工期／H26.5.23 ~ H27.3.2
- 契約金額／¥180,036,000

優良施工工事

件名 平成25年度宮城高架橋外塗装工事

会社名 國幸興發(株)



工事説明

本工事は、国道506号(南風原道路)に架かる宮城高架橋、山川高架橋(2径間)における既存塗膜層の劣化や防食機能の低下が著しい鋼橋の塗替え塗装を行う工事である。

事前調査において、既存塗膜へ有害物質である「鉛」の含有が環境基準値以上確認された事から作業環境の改善や作業従事者の安全確保を目的に、素地調整工法を電動工具を用いた“乾式工法”から剥離剤を使用する“湿式工法”へ変更を行った。剥離剤工法の検討や試験施工に伴い、日数を要した事で遅れを取り戻す工程管理が求められた。対応とし、施工箇所が宮城高架橋・山川高架橋と2橋離れた環境であった事から、塗装作業編成を2パーティーとし、同時期に並行作業を行う事で工程短縮を図った。

また、既存塗膜へ含有していた「鉛」については、鉛中毒予防規則に留意し、全作業者への化学防護服・保護メガネ・防塵マスク等を着用徹底し、作業休憩毎に取替を行い、作業場外へ飛散しないよう足場養生シート内で密閉式ドラム缶へ回収を行う事で近接商業施設や近隣住宅への安全確保に配慮した。

品質・出来形管理においては、社内規格値を設定し、当該工事関係者が目につきやすい作業員休憩所へ前日までの出来形管理図を掲示する事で膜厚管理の周知を行った。また塗膜の品質向上を図る為、素地調整後～下塗(第1層)までを4時間以内とし、橋梁毎に施工ブロックを分割施工する事で塗膜層の品質確保に努めた。

以上、工程毎に工夫を講じることで、段階ごとに確実となる施工を実施し、無事故・無災害にて工事完成をすることが出来ました。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町与那覇地内
・喜屋武地内
- 工事内容／現場塗装工 一式
　　鋼橋足場等設置工 一式
　　構造物撤去工 一式
- 工期／H26. 3.29～H27. 1.30
- 契約金額／¥122,472,000-

優良施工工事

件名 平成25年度 エスカレーター設備改修工事

会社名 沖縄菱電ビルシステム(株)



施工対象(写真左側エスカレーター)



ムーンドーリー使用状況

工事説明

本工事は、国営沖縄記念公園海洋博覧会地区において通年を通じ多数の来園者が訪れる沖縄美ら海水族館の屋外エスカレーター4基のうち、特に劣化が著しい1基(下り専用、高さ11.2m、長さ21.7m)の改修工事である。施工対象は高低差のある沖縄美ら海水族館の入口部と出口周辺に点在する海獣展示施設を結ぶ重要な昇降設備であり、施工計画にあたっては来園者の安全確保と景観へ配慮するとともに、現場作業では安全性のほか、時間的な制約による高い施工効率と施工品質を要求される工事であった。

このような施工条件のもと、開園時における安全対策、資機材の搬入搬出計画、施設管理者の維持管理業務との関連等について各関係者の連絡調整を密に行つた。

重量物となる駆動装置の取り替えについては、エスカレーター傾斜部での取り替えとなるため、通常やぐら等の仮設備が必要となるが、開園時における景観への配慮や施工時の安全性・施工効率の向上を考慮し、自社開発の専用治具(別名:ムーンドーリー)を使用し、最小限の作業区画内での揚重作業を安全確実にするとともに、短時間で実施した。

駆動機の調整については、これまでの多くの実績により蓄積されたノウハウを元に作成された各調整資料と、豊富な経験により培われた調整技術を駆使し、駆動機伝達力のバランス調整を行つた。

位置図



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区
- 工事内容／ステップリンク取替え 一式
駆動電動機取替え 一式
ニュアルリンク取替え 一式
- 工期／H26.2.21～H26.8.29
- 契約金額／¥22,950,000-

優良施工工事

件名 中城湾港(新港地区)岸壁(-10.0m)改良工事

会社名 (株)國場組



工事説明

本工事は、供用中の新港地区-10.0m岸壁(西ふ頭)の舗装版・防舷材・車止めを撤去し、撤去した舗装版、防舷材、車止めの新設及び岸壁の補修を行う工事である。

本施工区域は、供用中の岸壁を一部閉鎖し施工する事から施設管理者及び施設利用者と事前に打合せを何度も行い、定期的にリーフレットの配布説明を行うことで荷役作業及び定期航路便に支障をきたさず施工することができた。

安全関係では海上作業(ケーソン補修時)には安全巡視船、及び鮫監視船を配備し、また港湾利用者や定期航路など関係各所への協力をお願いし安全作業に努め、陸上作業では転落防止柵を岸壁沿いに全延長設置するなどの工夫も行った。

また、コンクリート舗装版の撤去に伴う殻の搬出時には現場にトラックスケールを設置し過積載防止を行った。

これらの取り組みにより工事を無事故・無災害で完了する事ができた。また県内の工業高校3校及び地元沖縄市の小学生を迎えて現場見学会を実施し、公共工事の役割や重要性の理解に貢献した。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市海邦町地先
- 工事内容／仮設工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 土工 一式
- 付属工 一式
- 舗装工 一式
- 雑工 一式
- 工期／H26.6.10～H27.1.22
- 契約金額／¥122,580,000

優良施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)ケーソン工事

会社名 座波建設(株)



工事説明

本工事は、那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)の本体工に使用するケーソン(1函:2,669t)の製作・進水・仮置を施工するものである。

本工事の作業ヤードは幅17mの縦長形状、また、ケーソン高さも16mとなっており、狭隘な作業環境での挟まれ・飛来落下防止、高所作業中の転落防止、さらに施工が夏場のため、熱中症対策等の安全管理が重要な課題であった。

そこで、各ヤードを分けて配置、全ヤードに安全通路を設置、玉掛警報装置、クレーンカメラを併用し挟まれ・飛来落下防止対策を行った。

又、足場組立作業主任者と監理技術者による二重点検、作業中止基準を明確化する風速計の設置、鉄筋組立用昇降タラップの設置、安全ブロックの使用等転落災害防止に努めた。

さらに熱中症計・仮設テントの設置、熱中症グッズの常備、生コン打設時のナトリウム飲料配布、転落防止柵の徹底等(救命胴衣不着用の為)の熱中症対策を講じた。

以上の対策に加え、安全協議会の皆様の適切なアドバイス、各作業員の協力を得て、無事故・無災害で工事を完了する事が出来た。

なお、打継目処理(レイターン処理剤・止水処理)の工夫、降雨対策等の徹底、進水・仮置時の大廻しワイヤーの保護板、防舷材の設置の工夫等を行い、品質・出来ばえについても良好であった。出来形についても、管理規格値を十分確保する事が出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄県浦添市伊奈武瀬地先
- 工事内容／共通工 一式
- 本体工 一式
- 工期／H26.6.28～H26.11.10
- 契約金額／¥224,694,000

優良施工工事

件名 中城湾港土砂処分場い護岸築造工事

会社名 みらい建設工業・内間土建特定建設工事共同企業体



工事説明

本工事は、中城湾港土砂処分場い護岸築造工事として、地盤改良後のグラブ床掘、基礎捨石、本体ブロック据付、被覆・根固工、裏込・裏埋工を施工するものである。

工事の施工にあたっては、大量の捨石の確保が重要であり、一方では周辺海域に生息する希少生物の存在、また、モズクの養殖場に近接していることから、工事に伴う濁りの流出防止等環境対策に十分な配慮を行う必要があった。

供給が逼迫する捨石については、受注者独自に調査し、沖縄本島での安定した供給が可能な石山を選定することで安定的な確保を実現した。

濁り流出防止対策として工事区域の周囲に展張する汚濁防止膜は、潮流や波浪の影響による破損、沈み込みを考慮し、形状・規格の改良を行った。また、作業船出入域の汚濁防止膜の開閉作業においては、起重機船を常駐配備し、開閉に要する時間を短縮することで、濁りの流出拡散を防止した。

工事受注者で構成する「中城湾港安全衛生協議会」では協議会会長として、会の運営や他工区との綿密な工事間調整を図ることにより、中城湾港内工事の安全かつ円滑な施工に努めた。

以上、使用する石材の安定的は確保及び環境への配慮、工事区域周辺の別件工事との綿密な調整を図り、無事故・無災害で工期内完成を達成した。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／

共通工	一式
海上地盤改良工	一式
基礎工	一式
本体工(ブロック式)	一式
被覆・根固工	一式
裏込・裏埋工	一式
構造物撤去工	一式
雑工	一式
- 工期／H26.3.28～H27.3.31
- 契約金額／¥550,573,200

優良施工工事

件名 中城湾港土砂処分場 C 護岸外 3 件築堤工事

会社名 (株)太名嘉組



北側より全景



東側より全景

工事説明

本工事は、中城湾港土砂処分場において築堤工及び仮桟橋撤去を施工する工事である。

本工事施工箇所周辺海域には貴重な動植物などが生息していることから、全作業員に対して周辺海域環境保全対策についての教育を行うなどし、意識の向上を図ると共に、使用する機械は環境にやさしいハイブリッド型の機械を採用する等環境に配慮した施工を行った。

工事の施工にあたっては、同時期に施工を行っている多数の別件工事と作業の輻輳が予想されたため、関係する全業者での施工の時期や施工手順をどのように調整するかが課題であった。

そのため、発注者及び全業者による綿密な打合わせを行い、お互いの協力のもと円滑な施工を実現できた。

また、仮桟橋の撤去においては、限られた作業スペースでの仮置き、運搬計画等工夫を凝らし安全かつ円滑に作業を行うことができた。

安全管理においては、現場が海域に面していることから、地震や津波についての教育を専門の施設にて行う等の工夫を行い、安全意識の向上を図った。

以上の様々な工夫により、安全且つ円滑な施工を実現し、無事故無災害で工事を完成させることができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／築堤工 一式
- 雜工 一式
- 撤去工 一式
- 工期／H26.6.25～H27.3.31
- 契約金額／¥213,084,000-

安全施工工事(事務所長表彰)

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 平成25年度糸満高架橋上部工(上りP17~A2)工事	(株)安部日鋼工業 九州支店	南部国道	P17
● 那覇港(泊ふ頭地区)道路上部工(P8~P12)外1件工事	(株)太名嘉組	那覇港湾・空港	P18

安全施工工事

件名 平成25年度糸満高架橋上部工(上りP17~A2)工事

会社名 (株)安部日鋼工業



工事説明

本工事は、糸満高架橋のうち糸満漁港から糸満市役所までの市街地(DID 地域)に架かるPC 3径間連続箱桁橋(上り)上部工を施工する工事である。

架橋位置は住宅地から糸満道路へのアクセス道路上での工事であるとともに、近隣には公共施設等も点在するため、一般車両や歩行者の安全確保が重要な課題であった。

交差道路部での架設支保工組立はユニット化した支保工をクレーンで設置する事により、交通規制日数の短縮と一般車両との近接作業による落下物災害のリスク低減が図られた。

また、支保工設置後の交差道路部は支柱式の開口部を設け、一般車両や歩行者が常時通行可能な状態とするため、占用規制中においては一般車両誘導のための矢印車線やポストコーンならびに減速ドット線等を設置し規制箇所の車の動線や明確な交通標識によりスムーズな通行形態を確保した。

近隣住民の安全確保として小学校通学路の規制が必要となつたことから、糸満市(小学校)及び発注者と施工者との合同での現地踏査を実施し、標識や照明等の追加配置や不可視箇所の点検・改善など安全対策の強化を図った。

本体工事においても、架設支保工上部での全面防護対策及び朝顔のシート養生等による落下物防止対策を行つた結果、第三者災害も含め無事故、無災害で工事を完了する事ができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県糸満市糸満地内
- 工事内容／PC箱桁橋工 一式
橋梁付属物工 一式
コンクリート橋足場等設置工 一式
橋台工 一式
- 工期／H26. 1. 30 ~ H26. 12. 25
- 契約金額／¥354, 304, 800

安全施工工事

件名 那覇港(泊ふ頭地区)道路上部工(P8～P12)外 1件工事

会社名 株式会社太名嘉組

施工箇所全景



起重機船スパット付(310t 吊り)による
PC桁架設作業



工事説明

本工事は、那覇港(泊ふ頭地区)道路から那覇港旅客船バースをつなぐ若狭2号橋(ジャンクション)及び、周辺公園を整備する工事である。

隣接する那覇港旅客船バースは、主に海外からの大型クルーズ船が入港し、多くの観光客や観光バス・タクシー等で混雑する場所である。また、那覇港(泊ふ頭地区)道路は、那覇空港への主要道路の一つであり、非常に交通量の多い道路であることから、交通渋滞や交通事故防止の安全管理が要求される工事であった。

那覇港(泊ふ頭地区)道路上での作業は、縦断勾配が6%の急勾配であり、那覇空港方面への車両へ減速及び早めの車線変更を促すよう交通誘導員を適所に2名配置した。また、大型電光掲示板や、周辺背景と同化しない様にトラ柄の土嚢等を用いてドライバーが早期に発見できるよう工夫を行った。

那覇港若狭バース付近の安全対策として、工事車両出入り口に交通誘導員を常時1名配置し、大型クルーズ船の入港時は増員を行った。また、資材搬入等は時間帯を調整し、混雑する時間帯を避けるように努めた。

上記の安全対策を確実に実施し、作業員末端まで安全意識を持たせるよう努力した結果、無事故・無災害で工事を完了する事が出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／那覇市若狭地先
- 工事内容／

PC橋工	一式
橋梁付属物工	一式
構造物撤去工	一式
舗装工	一式
道路付属施設工	一式
公園復旧工	一式
- 工期／H25. 10. 1～ H26. 8. 20
- 契約金額／¥280,974,000

優良業務(事務所長表彰)

優良業務の選考基準

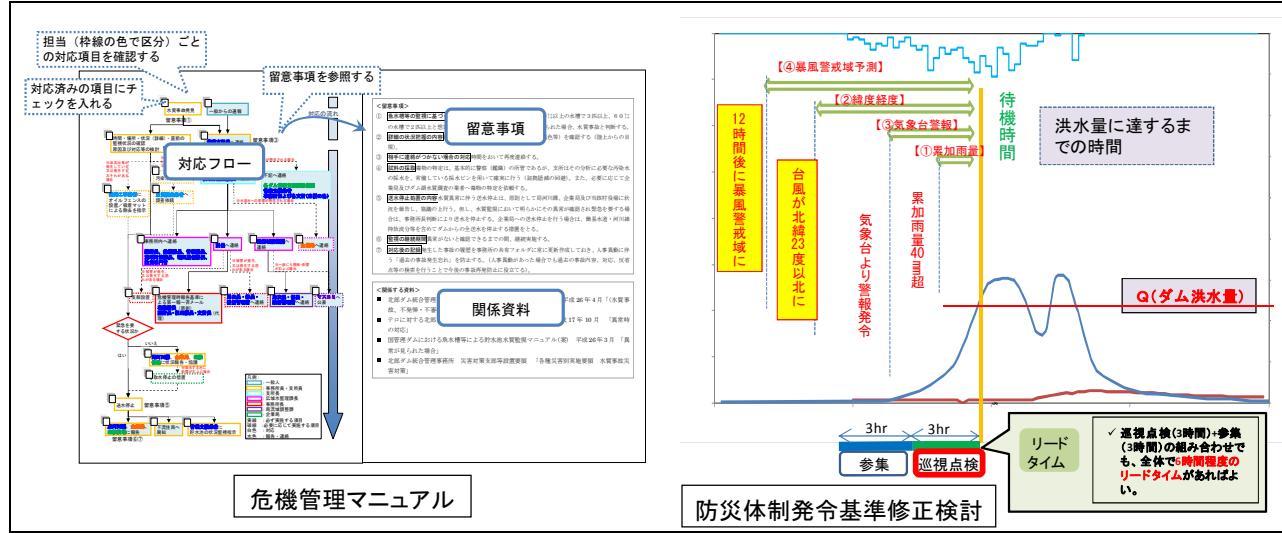
1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項目
● 平成26年度北部ダム統管危機管理時対応検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	ダム統管	P20
● 平成26年度北部ダム管内環境調査業務	いであ(株)・(一財)沖縄県環境科学センター設計共同体	ダム統管	P21
● 平成26年度北部国道管内トンネル点検業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	北部国道	P22
● 平成26年度中部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	北部国道	P23
● 平成26年度南部国道改築関係工事検査業務	(一社)沖縄しまたて協会	南部国道	P24
● 平成26年度南部国道管内交通対策設計(その1)業務	(株)国建	南部国道	P25
● 平成26年度小禄道路建物等調査業務	(株)都市建築設計	南部国道	P26
● 中城湾港環境監視調査業務(その2)	(株)イーエーシー	那覇港湾・空港	P27
● 中城湾港事業評価業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	那覇港湾・空港	P28
● 竹富南航路周辺枝状サンゴ移設	いであ(株) 沖縄支社	石垣港湾	P29
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	平良港湾	P30

優良業務

件名 平成 26 年度北部ダム統管危機管理時対応検討業務

会社名 日本工営(株) 沖縄事務所



業務説明

本業務は、沖縄の社会経済上の重要なインフラであるダムについて、危機管理のマニュアルを体系的に整理・作成、危機管理能力の向上のための訓練計画の立案、また、沖縄北部地域の降雨・河川・ダムの各特性を踏まえた、防災体制発令・放流体制等の各基準の見直しを行い、確実かつ合理的な危機管理体制の確立に資する事を目的としたものである。

■危機管理マニュアルでは11事象(水質事故等)が発生した場合の個々の対応毎に時系列で各担当の実施する行動がわかりやすくなるよう整理した。

■「台風接近時」、「下流河川の水位の急上昇」の体制発令基準について、台風接近時データ、下流河川の詳細な地形等データを整理し、合理化案を作成した。

■職員等の危機管理能力を段階的に向上させる訓練計画を立案し、計画は異動ローテーションを考慮したものとした。

■所管のダムの操作細則の見直しにあたって全国のゲートレスダムの事例を収集し実運用上の課題について整理し、操作細則の見直し案を作成した。

■沖縄本島全体の給水体制の中で効率的なダム運用ルールを検討するとともに、渇水対策実施の目安となる渇水指標を見直した。

位置図



業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
- 業務内容／危機管理マニュアルの作成 一式
防災体制発令基準の修正検討一式
危機管理能力向上計画の立案一式
ゲートレスダムの操作細則
見直し検討修正検討 一式
沖縄本島ダム運用ルール・
渇水指標の検討 一式
- 工期／H26.10.17～H27.3.27
- 契約金額／¥23,652,000

優良業務

件名 平成 26 年度北部ダム管内環境調査業務

会社名 いであ(株)・(一財)沖縄県環境科学センター設計共同体

調査項目と主な調査結果

調査項目					
自然環境調査 (金武ダム)	影響の確認調査	生態系調査	典型性(河川域)調査	貯水池調査	
			上下流河川調査	マングローブ域調査	
			典型性(陸域)調査	陸域調査	
			タナゴモトキ調査		
			代替湿地調査	動物調査	
	環境保全措置等の効果の確認調査			植物調査・植生等定点調査(植生)	
				植生等定点調査(写真撮影)	
			貯水池の水草類分布調査(ホティアイオイ等)		
			回遊性甲殻類等調査(魚道)		
			法面の在来種を用いた緑化後の調査		
モニタリング後の補足調査 (大保ダム)		ヨシノボリ類の分布調査			
		両生類生息調査			
リュウキュウアユ		リュウキュウアユ遡上確認調査			
		福地ダム親水水路追跡調査			
流入河川魚類調査(羽地ダム)					

2. 影響の確認調査 ④陸域調査 まとめ

- ◆湛水により水鳥が増え、留鳥は概ね安定しているものと考えられた。
 - ◆両生類については、試験湛水後の確認個体数や種類が減少した。原因の1つとして生息場となる水溜りが減少したことが挙げられる。
 - ◆爬虫類・哺乳類・陸上昆虫類については、試験湛水前後で確認個体数や種類に一定の傾向はみられなかった。
 - ◆陸産貝類については、St.2で試験湛水や伐採により種数がやや減少していたが、他の地点では大きな変化はみられなかった。



16

業務說明

本業務は、金武ダム(億首ダム)におけるフォローアップ調査の一環として環境の変化等を分析・評価するためのモニタリングを目的とした自然環境調査を実施するとともに、管内ダム及び周辺河川における生物調査を行い、ダム管理に関する基礎資料としてとりまとめたものである。

億首ダム建設事業に伴う環境の変化等を分析・評価するための基礎データとなる自然環境調査等を実施するに当たっては、多種多様な調査項目に対応可能な専門性が求められことから、設計共同体の代表者及び構成員の専門性を活かした業務分担により調査精度の確保が図られた。

また、適切な工程管理と各ダムの特性を十分に踏まえた積極的な追加提案等により、今後実施される分析・評価のための調査データを網羅的に得ることができた。

調査位置図



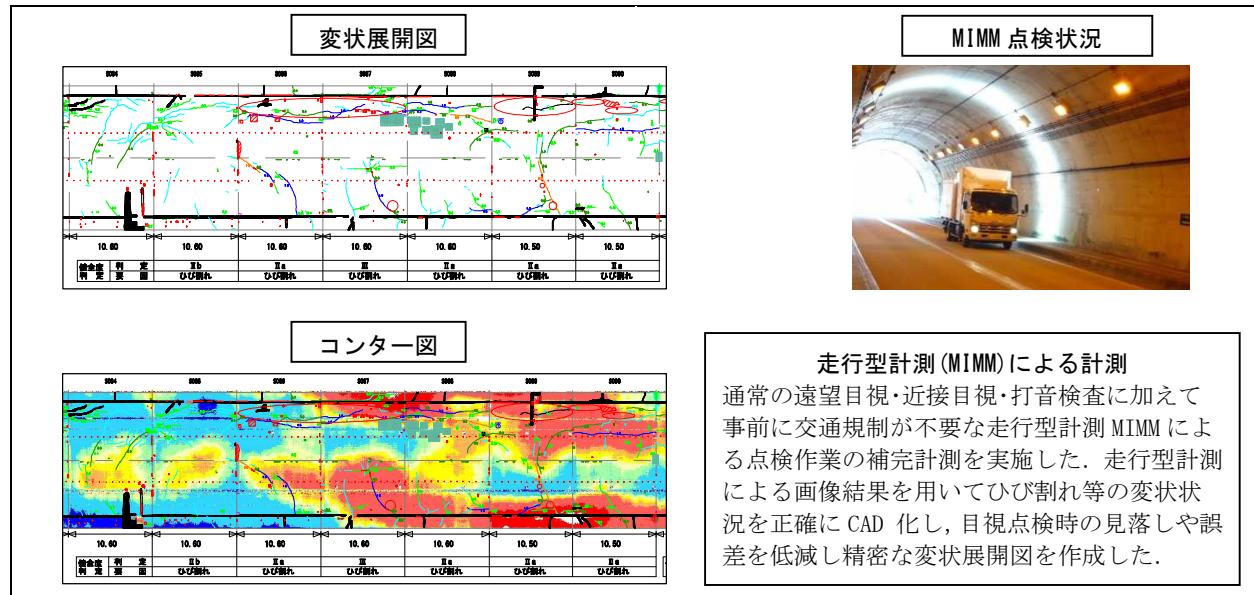
業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
 - 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
 - 業務内容／自然環境調査 一式
 - 工 期／H26.4.4～H27.3.25
 - 契約金額／¥45,360,000 -

優良業務

件名 平成26年度北部国道管内トンネル点検業務

会社名 株式会社ニュージェック



業務説明

本業務は、管内 6 トンネルの点検（遠望・近接目視、打音検査等）を実施し、要対策と診断した箇所に補修・補強工設計を行ったものである。また、緊急対応として臨時調査点検（2 箇所）ならびに異常時点検（1 箇所）を実施し、緊急時においても実施体制を確保して業務遂行に努めたものである。

点検実施に当たり、ひび割れやはく落等の変状のある箇所について目視点検時の見落しや変状展開図の作成誤差を低減、変状原因の想定が課題であった。

そのため、通常の目視点検、打音検査に加えて、走行型計測車両(MIMM)による走行計測(画像計測：「0.2mm 以上のひび割れ等検出」とレーザ計測：「覆工表面の内空形状を 0.5mm 以下の精度で把握」)による補完計測を実施した。走行型計測の画像計測結果を用いてひび割れ等の変状状況を正確に CAD 化し精密な変状展開図を作成した。また、レーザ解析によりトンネル覆工面の相対的な凹凸形状を把握し、外力等を受けた変形モードと関連させトンネル変状原因の推定を行った。

なお、災害発生などの緊急時の対応として、豪雨時の漏水箇所の臨時調査点検、新規変状発生箇所の異常時点検を実施し、点検したその日のうちに変状原因や応急対策について報告するなど迅速な対応を図りながら業務を遂行した。

位置図



路線番号	トンネル名	竣工年	延長 m	業務場所
58	宣名真トンネル	S56	1,045	国頭村
58	ウテダントンネル	H1	322	〃
58	新与那トンネル	H7	559	〃
58	辺土名トンネル	S61	175	〃
329	石川トンネル（上り）	H6	165	うるま市
329	石川トンネル（下り）	H6	165	〃
58	宇嘉トンネル	H25	584	国頭村
58	名護大北トンネル	H24	1,976	名護市

※宇嘉トンネルは臨時点検を実施、名護大北トンネルは異常時点検を実施

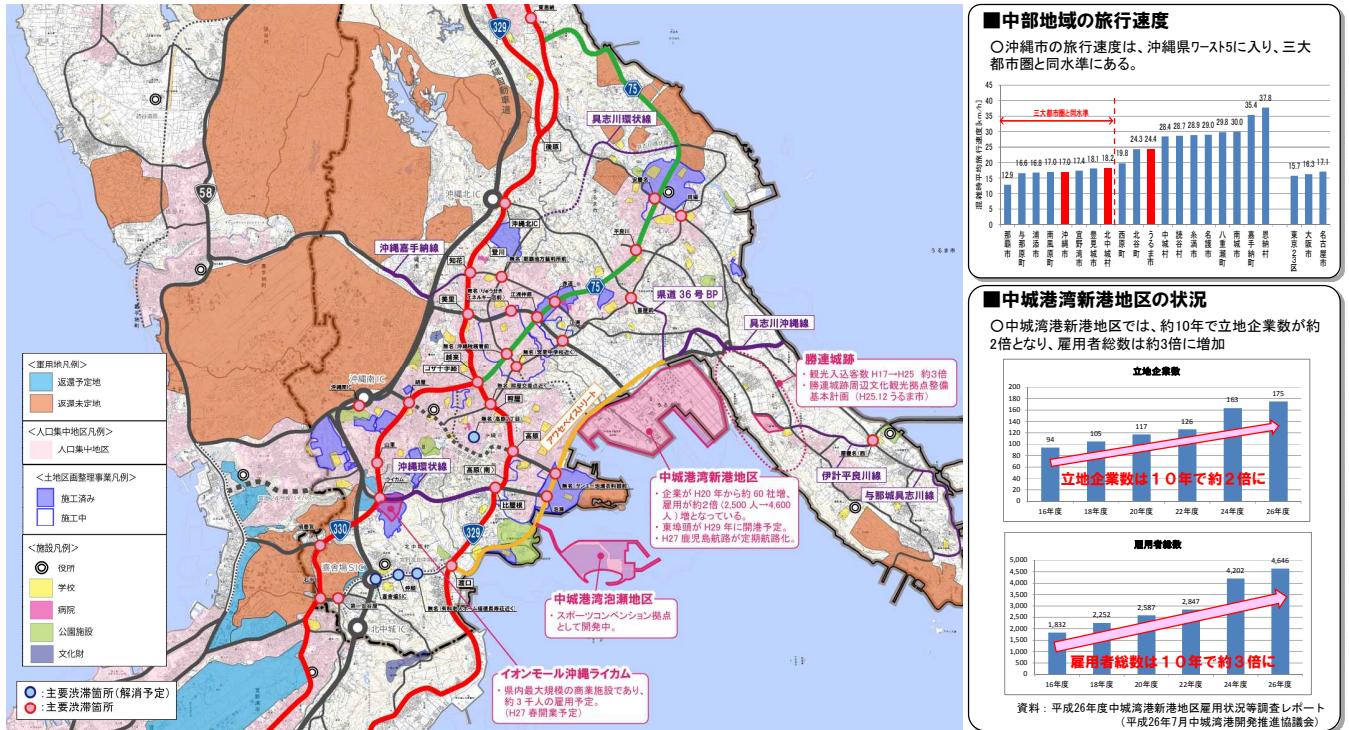
業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 業務内容／トンネル点検計画 一式
- トンネル点検調査 一式
- トンネル補修・補強工 一式
- の詳細検討 一式
- 臨時調査点検 一式
- 異常時点検 一式
- 工期／H26.5.29～H27.2.20
- 契約金額／¥24,073,200

優良業務

件名 平成 26 年度中部地域道路計画検討業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタント 沖縄支店



業務説明

本業務は、沖縄本島中部地域(以下、中部地域という)を対象に、地域や道路交通の現状・課題、地域の将来計画を把握し、中部地域の道路網計画に必要とされる対策方針の検討を行ったものである。

中部地域は国道 329 号、国道 330 号、県道 75 号沿いに市街地を形成し、臨海部では港湾開発、観光地開発が進む特徴がある。

中部地域には南北方向の幹線道路が少なく、国道 329 号等に生活交通と通過交通が集中することで、当該道路に主要渋滞箇所が集中することとなる。また臨海部では、開発の進展により、臨海部を中心とした地域活性化が期待されているが、一方で臨海部道路の速度低下により、企業や観光客から不満の声も出始めている。さらに中部地域には臨海部を中心として各種開発計画があることから、将来、交通需要の増加による交通混雑の悪化が懸念される。

このような課題へ対応として、主に国道 329 号等の混雑緩和に寄与する現道拡幅案と、混雑緩和・地域支援に寄与する新たなネットワーク整備案の検討を行った。



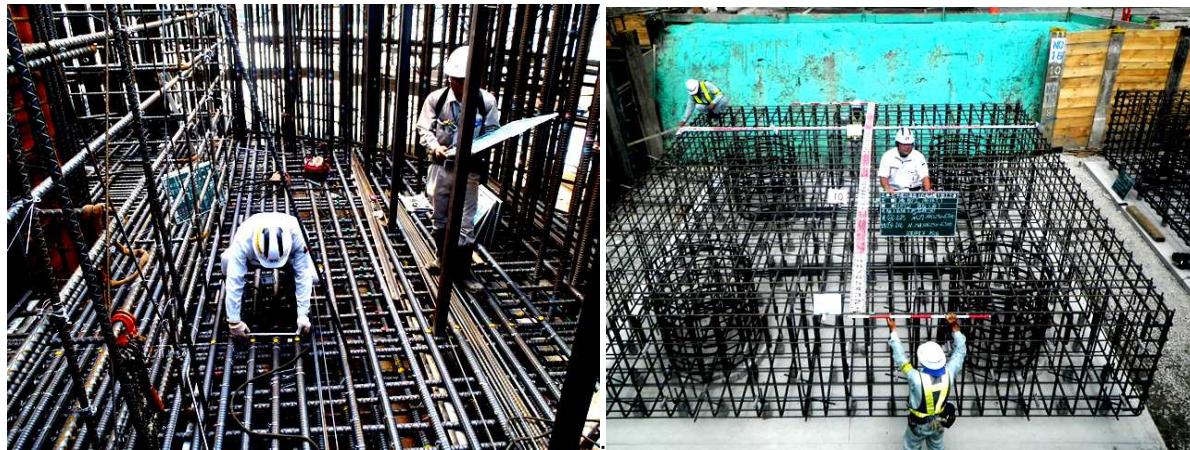
業務内容

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道管内
- 業務内容／地域の将来計画整理 一式
- 地域及び道路・交通の課題整理 一式
- 対策方針の検討 一式
- 交通量推計 一式
- 断面交通量調査 一式
- 大型車誘導区間の運用・改善に関する基礎資料作成 一式
- 工期／H26.10.27～H27.2.27
- 契約金額／¥12,236,400-

優良業務

件名 平成26年度南部国道改築関係工事検査業務

会社名 一般社団法人 沖縄しまた協会



施工プロセス検査実施状況

業務説明

本業務は、南部国道事務所が発注した「施工プロセスを通じた検査」対象工事において、施工プロセス全体を通じて工事実施状況等を確認し、その結果を検査に反映させることによって工事の品質確保体制を強化し、既済部分検査や完成検査の効率化を図るもので

契約書等に基づき、工事の実施状況、出来形、品質において検査対象部分を出来高として認めるのに必要な確認を行うことが重要であることから、管理技術者及び担当技術者（検査員）は、発注者支援業務の熟練経験者で1級土木施工管理技士に加え公共工事品質確保技術者資格を有した者を配置し、業務実施前に対象工事の設計図書を精査・確認し工事特性を踏まえた「工事検査計画書」を作成しました。

業務実施にあたっては、発注者の意向ニーズを適切に把握すると共に通信機能付きタブレット（ipadミニ）を使用し、基準書や設計図書と現場を照合するなど信頼性の高い業務体制を構築し、粗雑工事及び不正行為の防止を図り、品質確保と確実な業務履行を行いました。また、設計図書と不整合等の問題をまとめた資料を作成しました。

成果品である業務報告書は、施工プロセス検査チェックシート及び検査日報を業務打合せ（毎月2回）時に報告・提出を行い、対象工事の既済部分検査及び完成検査に反映して頂きました。



業務打合せ及び業務報告状況

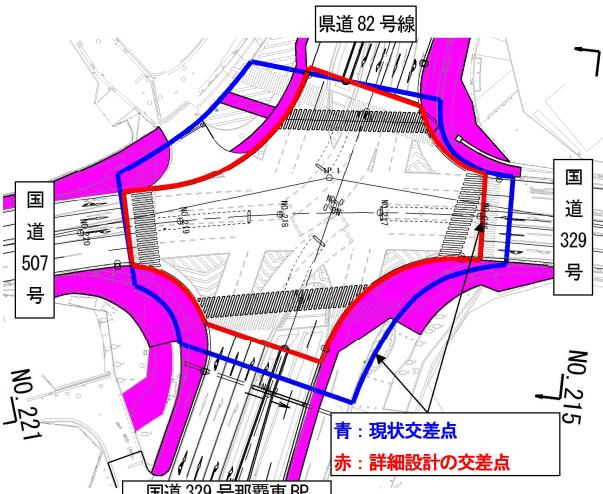
業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／定例打合せ 一式
工事検査 一式
(対象工事 22件)
検査臨場 一式
- 工期／H26.4.1～H27.3.31
- 契約金額／¥74,952,000.-

優良業務

件名 平成 26 年度南部国道管内交通対策設計(その 1)業務

会社名 株式会社 国建



交差点コンパクト化の効果
詳細設計では、現状交差点面積の約 7 割



合同現地踏査の様子



車両からの視認性を検証するために作成した 3D モデル

業務説明

本業務は、南部国道事務所管内において、道路設計、平面交差点設計、一般構造物設計等を行う業務であるが、そのうち上間交差点における詳細設計についてその概要を示す。

国道 329 号上間交差点は、国道・県道・市道が交差する 5 枝交差点で、那覇東 BP 側は立体化計画があるため幅の広い中央分離帯が確保されている。過年度調査においては、交差点規模が大きいことに起因する交通事故対策として「交差点のコンパクト化」の方針が示されていた。

上間交差点詳細設計では、過年度調査結果を踏まえ、同交差点の交通安全対策の考え方を整理し、その対策が実施可能か交通解析により確認、中央分離帯幅の減少と県道側の左折専用車線を廃止することによりコンパクト化を図る設計とした(現状交差点面積の約 7 割)。

検討にあたっては、発注者と受注者間で現地にて設計上の課題及び対応方針を議論し、設計に反映させる「合同現地踏査」を実施するとともに、交差点のコンパクト化による車両からの視認性について簡易 CG を作成し、効果の検討を行なった。

位置図



業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／測量 一式
- 道路設計 一式
- 平面交差点設計 一式
- 一般構造物設計 一式
- 環境影響評価 一式
- 工期／H26.4.10～H27.3.31
- 契約金額／¥31,104,000

優良業務

件名 平成26年度小禄道路建物等調査業務

会社名 株式会社 都市建築設計



業務説明

本業務は、一般国道506号改築（小禄道路）事業に伴う用地取得のため、必要となる建物等の用地調査業務を行うものである。

本業務で調査対象となった物件において、屋内プールやサウナ施設の他、屋上には太陽光発電等の設備が備えられたスポーツジム施設があり、通常の建物調査と比較すると特殊な構造及び設備となるため、その調査や補償額積算には専門的見識や技術力が求められたが、経験豊富な技術者を配置し、効率よく業務実施体制を整え、計画的に業務を遂行することができた。

また、発注者と積極的に打ち合わせを行いながら、数量の確定方法等の課題の解決を図り、時間的制約のある中、的確に成果品をとりまとめた。

位置図



業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／那覇市安次嶺、高良地内他
- 業務内容／非木造建物調査 一式
機械設備調査 一式
附帯工作物調査 一式
- 工期／H26.10.22～H27.3.20
- 契約金額／¥13,824,000

優良業務

件名 中城湾港環境監視調査業務(その2)

会社名 株式会社イーエーシー



業務説明

本業務では、中城湾港埋立工事に伴う埋立地周辺海域及び陸域の環境監視を目的として、陸生・海浜動物調査を実施した。

実施した調査の内容を以下に示す。

調査の内容		
陸生・海浜 動物調査	鳥類調査	生息状況調査
		行動調査
		繁殖行動調査
		コアジサシ営巣地確認調査
	オカヤドカリ類調査	
	干潟生物生息監視調査	

造成中の人工島内では、貴重鳥類であるコアジサシの日本における最大規模の繁殖活動が確認されており、工事による騒音・振動や工事関係者の立入りによる営巣地の搅乱が懸念され、工事のスムーズな実施と環境保全の両立が求められた。

環境への配慮として、コアジサシ営巣に関する注意喚起のパンフレットの作成を行った。また、コアジサシの営巣地踏み荒らし防止を目的としたコアジサシ営巣地確認調査も追加で実施し、影響範囲での産卵回避のための反射テープ等忌避装置の設置、雛の徘徊防止柵の設置の提案やそれらの装置の設置の指導を行った。

また、人工島及びその周辺におけるシギ・チドリ類の確認個体数は減少傾向にあることから、



餌資源、ねぐら、天敵、底質の変化及び渡り鳥数の広域的変動(全島規模、全国規模)等の多様な角度からの解析を行い、減少種の利用状況や生息環境の変化を把握することで減少要因の推定を行った。

なお、これらの解析、考察については、月例報告にて速報と共に提出し、内容について検討を行うと同時に、次回の現地調査へのフィードバックを行った。

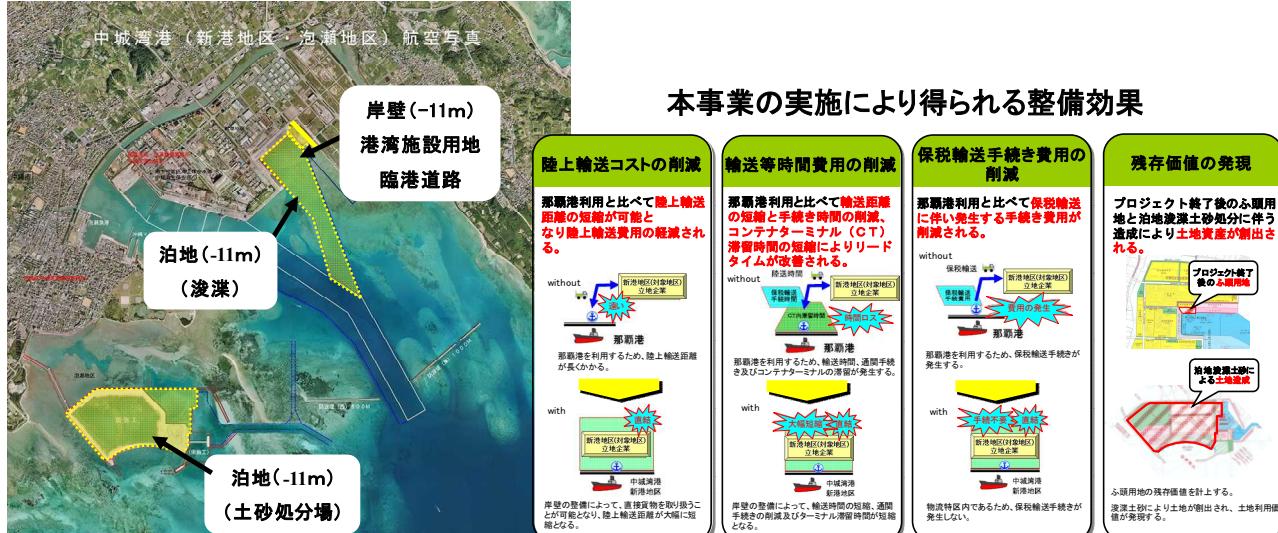
業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 履行場所／沖縄市泡瀬地先
- 業務内容／陸生・海浜動物調査一式
解析・考察 一式
など
- 工期／H26.4.12～H27.3.31
- 契約金額／¥12,250,000

優良業務

件名 中城湾港事業評価業務

会社名 パシフィックコンサルタンツ株式会社



業務説明

本業務は、中城湾港新港地区国際物流ターミナル整備事業の現時点での整備効果を確認するため、事業評価資料(再評価)の作成を行ったものである。さらに、より一層の整備効果の発現を目指した検討を行うとともに、新たな港湾整備による発展を視野に、クルーズ船の寄港に対応した港湾機能のあり方や係留施設利用計画の検討を行ったものである。

当該ターミナルが位置する新港地区は、平成26年6月に国際物流拠点産業集積地域に指定され、港湾機能を活用した新たな産業と雇用の場を創出しており、立地企業は168社、従業員数は約4,700人(平成26年7月現在)と、増加傾向で企業立地が進み、沖縄県の産業を支える重要な役割を担っている。

本業務では、このような社会情勢の変化を踏まえ、さらに、ヒアリング調査により今後立地が想定される企業動向等を把握した上で、便益算定の基礎となる将来需要の見直しを行うなど、当該プロジェクトの費用対効果分析を実施した。

また、クルーズ人口が急増するアジアと地理的に近接した沖縄では、近年クルーズ船の寄港が増加傾向で推移している。このような状況を踏まえ、今後中城湾港の新たな柱として、クルーズ船の寄港可能性を検討した。

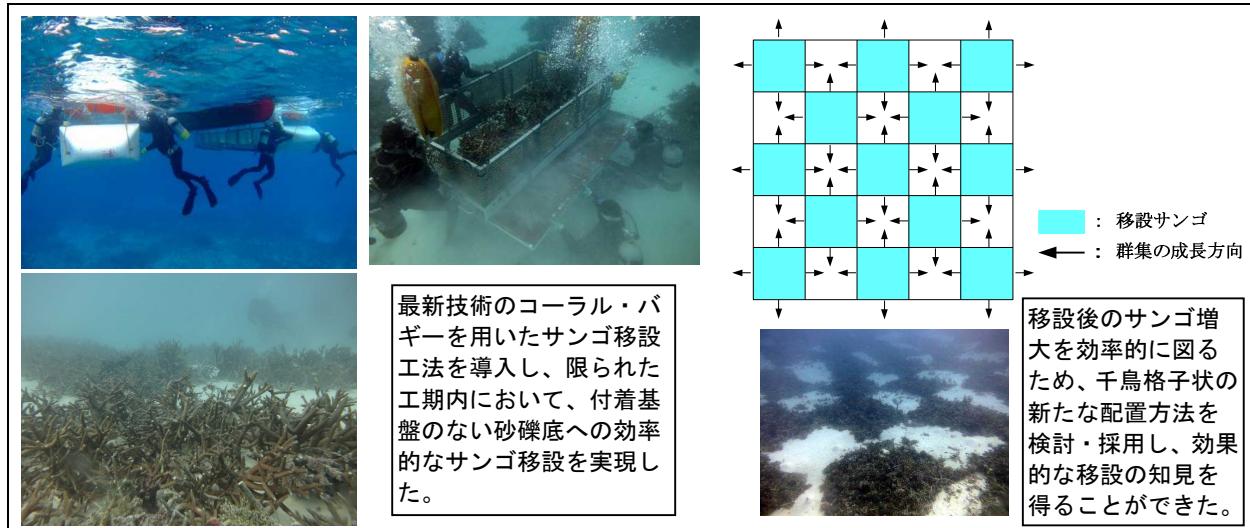
業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 業務場所／中城湾港及び周辺
- 業務内容／
 - 資料収集整理 一式
 - 事業評価要素の検討 一式
 - 事業評価の実施 一式
 - 過年度事業評価と 一式
 - 今回事業評価の比較検証 一式
 - 事業評価資料の作成 一式
 - 経済効果の検討 一式
 - 更なる事業効果発現に 一式
 - 向けた検討 一式
 - クルーズ動向の整理 一式
- 工期／H26.4.22～H27.3.31
- 契約金額／¥6,260,000

優良業務

件名 竹富南航路周辺枝状サンゴ移設

会社名 いであ(株)



業務説明

本業務は、竹富南航路整備事業の浚渫箇所及び周辺に生息する枝状サンゴを保全するため、枝状サンゴ群集の移設とモニタリング、委員会対応を行ったものである。

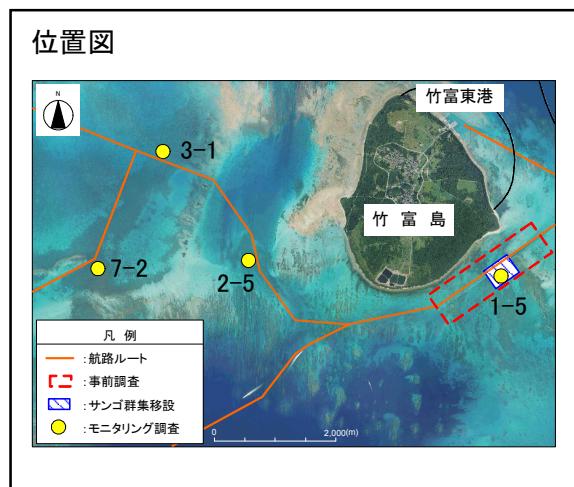
本業務では、浚渫箇所及びその周辺の砂礫底に広範囲に分布する枝状サンゴ群集について、環境保全を目的に適切に移設することが求められた。

サンゴ移設にあたっては、枝状サンゴを群集ごと大規模に、付着基盤のない砂礫底に移設できる最新技術のコーラル・バギーを用いた移設工法を採用した。その結果、限られた工期内での効率的な移設を実現できた。

さらに、移設後の効果的なサンゴ増大を図る工夫として、今回、新たに千鳥格子状の配置方法を提案・採用した。その結果、枝状サンゴ群集の移設をより効率的に実施するための新たな知見が得られた。

モニタリング結果からは、大規模に移設することで、移設サンゴ群集が周りの既存サンゴまで拡大し、サンゴに蝕食する生物が増加する等、生物多様性への寄与という面でも有効であり、航路整備事業に係わる環境保全措置の移設が適切に進んでいることを評価した。

これらの評価結果を図や写真を使って委員会資料として分かり易くとりまとめた。



業務概要

- 事務所名／石垣港湾事務所
- 工事場所／竹富南航路周辺
- 工事内容／事前調査 一式
- サンゴ群集移設 一式
- モニタリング調査 一式
- 委員会対応 一式
- 工期／H26.8.23～H27.3.20
- 契約金額／¥25,380,000

優良業務

件名 平良港事業評価検討業務

会社名 (株)ニュージェック

本業務は、平良港で進めている漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業および本港地区防波堤整備事業について整理・分析したものである。検討の結果、複合一貫輸送ターミナル改良事業は $B/C=2.6$ 、防波堤整備事業は $B/C=1.1$ と評価され、事業評価監視委員会にて継続事業として審議された。

【業務概要】

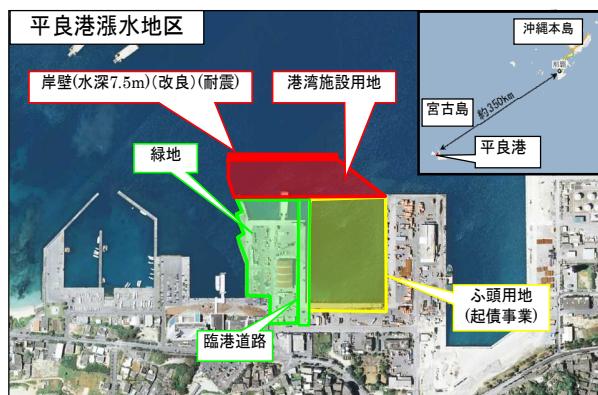
- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務箇所／平良港
- 業務内容／事業評価検討 一式
- 履行期間／H26.5.20～H27.1.30
- 契約金額／¥10,800,000

【事業対象位置図】



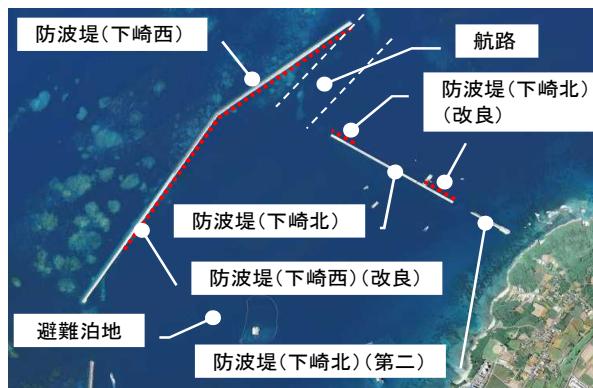
【漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業】

1.事業概要



【本港地区防波堤整備事業】

1.事業概要



2.事業目的

- ・船舶の入出港時の安全性確保
- ・施設の老朽化による荷役作業の危険性解消や、ヤードの狭隘化による非効率な荷役作業の解消
- ・大規模地震時の物資輸送の対応

2.事業目的

- ・先島地域の船舶航行安全および荒天時に寄港する定期船等の海難事故を回避。
- ・静穏水域を確保し、荷役環境を向上
- ・大型船舶操船の安全性向上を確保

3.プロジェクト実施により期待される主な効果

- ・海難の減少: 3.0 億円/年
- ・荷役コストの削減: 3.2 億円/年
- ・耐震化による便益: 1.7 億円/年

3.プロジェクト実施により期待される主な効果

- ・不定期船の海難の減少: 21.6 億円/年
- ・定期コンテナ船の海難の減少: 13.7 億円/年
- ・定期 RORO 船の海難の減少: 47.7 億円/年

4.技術的特徴(創意工夫)

- ・ヤードの狭隘化の解消等に伴うコンテナからシャーシ輸送化への進展による荷役ユニット数の減少に着目し、荷役時間短縮効果を評価した。
- ・大規模地震時の代替輸送として、クレーン付き台船による輸送費用を算定するとともに、地震時における通常時便益の控除を考慮した。

4.技術的特徴(創意工夫)

- ・避泊需要において、定期航路スケジュールと荒天時の遭遇確率を考慮した。
- ・船社ヒアリングにより、沖縄本島～本州間の定期航路においても安定的な航路スケジュール確保の観点から、平良港の避泊水域を活用するとの効果を取り入れた。

優秀工事技術者(事務所長表彰)

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成25年度恩納南BP3号橋下部工(下りKP6・KP7)工事	先嶋建設(株)	城間 耕司	北部国道	P32
● 平成25年度南風原高架橋耐震補強工事	南洋土建(株)	幸喜 学	南部国道	P32
● 那覇港(泊ふ頭地区)岸壁(-9.0m)(耐震)地盤改良工事	五洋建設(株)・あおみ建設(株) 特定建設工事共同企業体	豊留 雅和	那覇港湾・空港	P33
● 竹富南航路浚渫工事(第3次)	(株)南海土木	後上里 聰	石垣港湾	P33

優秀工事技術者



現場代理人
城間 耕司

- 工事名：平成 25 年度恩納南 BP3 号橋下部工（下り KP6・KP7）工事
- 事務所名：沖縄総合事務局 開発建設部 北部国道事務所
- 工 期：平成 26 年 3 月 21 日～平成 27 年 1 月 30 日
- 会社／代表者名：先島建設株式会社／黒島 正夫

この度、栄誉ある優秀工事技術者を受賞できましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 北部国道事務所の監督職員を始め、工事に携わった多くの関係者の方々のご指導、ご協力があっての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、恩納南バイパス事業の一環であり、既設上り線高架橋と近接し施工を行う橋脚 2 基を建設する工事でありました。特に留意した点は、安全面では近接する暫定併用中の上部工への接触事故防止対策、高さ 20m 超す高所作業からの転落・飛来災害防止等、品質面では、暑中コンクリート及び台風発生時期となる為、コンクリート品質向上対策や飛来塩分による鉄筋錆発生防止対策等を行いました。さらに、場所打ち杭かご鉄筋設置時から鉄筋組立精度の管理やコンクリート打設時の工夫等による出来形管理の創意工夫等を行い、全作業員と一丸となって取り組んだことで、無事故・無災害で品質、出来形とも良好に工期内完成をすることが出来ました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、安全で快適な作業環境の現場作りに努めて、社会貢献できるよう努めていきたいと思います。



現場代理人
幸喜 学

- 工 事 名：平成 25 年度南風原高架橋耐震補強工事
- 事務所名：南部国道事務所
- 工 期：平成 25 年 10 月 2 日～平成 27 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者名：南洋土建(株)／比嘉 森廣

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄な事であります。これも沖縄総合事務局南部国道事務所、与那原維持出張所の監督職員のご指導をはじめ、本工事を一緒に完成させた同僚の尽力及び関係者のご協力の賜物であり、この場をお借りして深く御礼を申し上げます。

本工事は国道 506 号（南風原高架橋、池田高架橋）において、地震発生時の緊急避難路確保や落橋による二次災害の防止を目的として、耐震補強工事を行ったものです。

池田高架橋（下り線）は急傾斜地に位置し、現場への資機材の搬入・搬出が課題であったため、足場材、鋼材（ブリケット等）、コンクリートは、国道 506 号（那覇空港自動車道）を規制し、クレーン車やポンプ車を使用して施工を行いました。又、国道 506 号は高規格幹線道路のため、規制方法や施工計画及び安全対策を与那原維持出張所、NEXCO 西日本、交通機動隊と調整を行い、耐震補強工事を無事故・無災害で竣工できました。

今回の受賞を励みにさらなる技術力向上を目指し、より高い品質を安全で確実に施工できる現場づくりに努めて参りたいと思います。

優秀工事技術者



監理技術者
豊留 雅和

- 工事名:那覇港(泊ふ頭地区)岸壁(-9.0m)(耐震)地盤改良工事
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工期:平成26年1月21日～平成26年10月20日
- 会社名／代表者名:五洋建設(株)・あおみ建設(株)JV
五洋建設(株) 沖縄営業所 所長 佐々木 秀尚

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに那覇港湾・空港整備事務所の皆様を始め、工事に関わった多くの関係者皆様のご指導とご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、那覇港観光クルーズの玄関口である既設旅客船バースを供用させながら工事を行う必要があったため、船会社及び関係機関との連絡調整を綿密に行い、バース利用者等に配慮した施工を行いました。また、既設構造物に隣接する狭隘な施工場所において確実な品質・施工管理が求められたため、構造物の損傷防止や変位対策を行いながら作業を進めました。特に既設ドルフィンの撤去作業に於いては、長尺鋼管杭(Φ1200, L=65m)を海底支持地盤から一本物で引き抜く技術が求められ、非常に難しい作業でした。

今回の受賞を励みに、今後も技術力・品質の向上と自然環境への配慮に努め、社会貢献していきたいと思います。



現場代理人
後上里 聰

- 工事名:竹富南航路浚渫工事(第3次)
- 事務所名:沖縄総合事務局開発建設部石垣港湾事務所
- 工期:平成26年3月18日～平成26年9月26日
- 会社名／代表者名:(株)南海土木／新城 幸一

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を賜り、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局 石垣港湾事務所の皆様を始め熱意有るご指導と、工事関係者各位のご協力の賜物であると心より深く感謝御礼申し上げます。

本工事は、石垣港と竹富町の島々を結ぶ竹富南航路の浚渫工事で、施工箇所近隣では漁業活動や観光利用が営まれていることから、施工に伴う濁り流出防止対策に細心の注意を払う必要があり、施工中は適宜水質管理を実施するなど、積極的な環境対策を行い周辺環境へ配慮した施工を行いました。また、施工区域は潮流が速く施工条件が厳しいことから、施工前に潮流を測定し、潮止まり等限られた時間帯での効率的な施工に心掛けるとともに、安全対策として工事区域に監視船や安全表示ブイを配備しつつ、竹富南航路を利用する定期航路船舶や一般航行船舶関係者、近隣工事関係者等との綿密な調整を行った結果、本工事を「無事故・無災害」で完成させる事ができました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、環境に配慮した安全で快適な職場づくりに努めていきたいと思います。

優秀業務技術者(事務所長表彰)

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項目
● 平成26年度北部ダム統管測量・設計業務	(株)ホープ設計	高嶺 哲夫	ダム統管	P35
● 平成26年度北部地域道路計画検討及び資料作成業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	渡辺 茂樹	北部国道	P35
● 平成26年度読谷道路橋梁他予備設計業務	(株)建設技術研究所・(株)中央建設コンサルタント設計共同体	藤尾 保幸	北部国道	P36
● 平成26年度北部国道管内防災対策調査業務	(株)パシフィックコンサルタンツ 沖縄支社	永澤 豪	北部国道	P36
● 平成26年度 海洋博覧会地区海岸植生保全対策検討他業務	(株)ブレック研究所 沖縄事務所	川上 寛人	記念公園	P37
● 石垣港航跡波影響検討業務	(株)エコー沖縄事務所	柴木 秀之	石垣港湾	P37
● 竹富南航路周辺枝状サンゴ移設	いであ(株) 沖縄支社	中西 喜栄	石垣港湾	P38

優秀業務技術者



管理技術者
高嶺 哲夫

- 業務名:平成26年度北部ダム統管測量・設計業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工期:平成26年8月30日～平成27年3月31日
- 会社名／代表者名:株式会社ホープ設計／高嶺哲夫

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。これもひとえに、沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所職員の方々並びに本業務に關係する皆様方からの適切なご指導とご助言を頂いたお陰であり、深く感謝申し上げます。

本業務は、北部ダム統合管理事務所所管のダムにおいて、適正な維持管理に必要な施設等の調査、測量、設計をおこなったものです。業務実施は、法面崩壊・落石対策、護岸補修設計、堤内排水管設計、渓流性魚類対策工等と工種が多岐にわたることもあり、個々の成果品の品質が重要となりました。そこで、河川砂防、土質及び基礎、上下水道部門の技術士資格を有する技術者を配置し、工程計画を行い、品質確保に取り組みました。特に、施工中の設計変更は、新技術を取り入れコスト縮減、工期短縮を図り、短期間での対応に努めました。さらに、調査職員の方々と入念な協議と現地合同踏査を数回実施し、代替案及び施工ステップを踏まえた計画の提案、詳細設計を実施することができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上を図り、社会資本整備をとおして社会貢献に努めてまいりたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



管理技術者
渡辺 茂樹

- 業務名:平成26年度 北部地域道路計画検討及び資料作成業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成26年4月5日～平成27年3月31日
- 会社名／代表者名:(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店
／執行役員沖縄支店長 岩上憲一

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠に光栄なことです。ひとえに、北部国道事務所調査課の職員の方々並びに關係者の皆様方からご指導、ご支援頂いたおおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、名護東道路の未事業化区間に對し、沖縄北部地域の現状と課題、当該区間の必要性と整備効果、道路利用者等からの意見聴取方法を検討したものです。

当該区間には、沖縄北部地域の主要施設となっている「道の駅許田」があります。そこで、「道の駅許田」において利用者調査を行った上で、那覇方面及び名護方面から「道の駅許田」への誘導方法を提案させていただきました。

また、今後、道路利用者をはじめ様々な立場の方に、計画概要をわかりやすく説明することが求められることから、イラスト図やVR(バーチャルリアリティ)を作成し、当該区間の概要をわかりやすく説明できるよう工夫しました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
藤尾保幸

- 業務名:平成26年度読谷道路橋梁他予備設計業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成26年8月6日～平成27年3月31日
- 会社名／代表者名:(株)建設技術研究所 沖縄支社
中村哲己

この度、栄誉ある優秀技術者の表彰を受けました事は、建設コンサルタント業に携わる技術者として誠に光栄であります。これも偏に北部国道事務所の職員の皆様方のご指導、ご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、読谷道路における中頭郡読谷村大木～中頭郡読谷村古堅の1.3kmの完成4車線の本線道路、県道6号線接続ランプ、村道交差点及び擁壁、橋梁の予備設計を行ったものです。

当該区間は、読谷村の中でも朝夕の渋滞が激しく、かつ児童の通学時の安全性が危惧されている地域であり、地元の強い要望もあり優先して整備に取り組み、暫定2車線供用中で、暫定ランプによって県道6号線と接続しています。業務にあたっては、県道をアンダーパスして延伸する本線とその両側で県道に接続するランプの最適な橋梁及び擁壁構造や地域ニーズに対応し、生活環境の保全に留意した橋梁及び道路構造、さらに、施工時において現況交通への支障が少ない道路構造と施工方法を提案できたものと考えております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



管理技術者
永澤豪

- 業務名:平成26年度北部国道管内防災対策調査業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成26年9月23日～平成27年2月27日
- 会社名／代表者名:パシフィックコンサルタント(株)沖縄支社
／森達夫

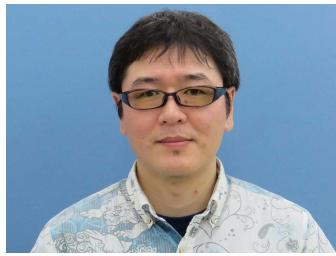
この度は、栄誉ある優秀技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことです。これは、北部国道事務所、名護維持出張所の方々ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、北部国道事務所管内の国道58号において、高潮・高波及び津波に対して既存道路護岸が道路機能を維持するための防護水準を有しているかを把握し、危険箇所の抽出を行うとともに、防災対策工法の概略検討を行ったものです。

本業務では、長い道路延長の中で、いかに現地特性を考慮し、高潮や高波、津波に対して防護水準に満たない危険箇所を抽出するかということが課題でした。そこで、高潮・高波に対しては、珊瑚リーフ地形の効果を考慮するため、数値波動水路を用いた道路護岸の越波流量算定を行いました。また、津波は、過去の津波痕跡資料からレベル1津波の高さを検討しました。その結果、背後の土地利用も踏まえて、適切に危険箇所抽出と防災対策の検討を行うことができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努めて参りたいと存じます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
川上 寛人

- 業務名:平成26年度海洋博覧会地区海岸植生保全対策検討他業務
- 事務所名:国営沖縄記念公園事務所
- 工期:平成26年8月1日～平成27年2月27日
- 会社名／代表者名:
株式会社プレック研究所／代表取締役社長 杉尾邦江

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄なことです。これは、国営沖縄記念公園事務所職員のご支援、ご指導、そして有識者ならびに関係者の方々のご指導、ご協力の賜物であり、皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区）における自然植生環境保全の一環として行う2年度目の業務であり、植生のモニタリング調査とともに、外来植物除去計画と除去後の植栽計画の検討・植栽の実施設計・外来植物除去作業への指導・助言等を実施するものです。

本業務を実施するにあたっては、順応的管理を通じて対策の実効性を継続的に向上させが必要であると考え、除去対象種の繁殖特性等の生態に基づく合理的な計画・設計を行うとともに、モニタリング調査結果も踏まえて、対象地における生育状況に応じた内容の改善を図りました。また、専門知識のない作業員でも除去作業を適切に実施できるようマニュアルと現地指導資料を作成して、外来植物除去作業への指導・助言を行いました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術向上と創意工夫に努めて参りたいと存じますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。



管理技術者
柴木秀之

- 業務名:石垣港航跡波影響検討業務
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工期:平成26年8月23日～平成27年2月27日
- 会社名／代表者名:株式会社エコー沖縄事務所／高橋由浩

この度、大変栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わるものとして誠に光栄なことです。業務遂行にあたり、御指導、ご助言を頂きました沖縄総合事務局石垣港湾事務所職員の方々並びに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、石垣港内における静穏性の低下要因と認識されながら、その現状が明確でない航跡波について、現地観測を実施し、測得データ解析と数値解析から実態を解明したものです。航跡波は、常時存在する風波等が混在するため、分離が難しいとされています。その課題に対し、全観測波浪データについて、波の統計解析手法を駆使して、航跡波の諸元（波高・波向等）を高い精度で推定しました。さらに、静穏性の評価指標である、岸壁等の稼働率に組み込む方法を提案しました。これら成果は、今後の港湾整備および港湾サービスの品質向上につながると期待されます。業務全体を通じて、工程管理および積極的な技術提案等の品質向上に努め、現地調査では安全管理を徹底しつつ、高品質なデータの取得に留意し、業務遂行に努めたと考えております。

今回の受賞を励みにし、自らを研鑽し、技術向上と創意工夫に努め、沖縄の社会資本整備に尽力したいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
中 西 喜 栄

- 業務名:竹富南航路周辺枝状サンゴ移設
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工期:平成26年8月23日～平成27年3月20日
- 会社名／代表者名:いであ株式会社沖縄支社／兵働博文

この度は、優秀業務技術者表彰を頂きまして誠に光栄に思います。これも石垣港湾事務所の皆様方、並びにこれまで竹富南航路整備事業に携わられた関係者の皆様方のご指導・ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

竹富南航路の整備事業を実施している石西礁湖は、世界でも有数のサンゴ礁海域であり、浚渫事業の実施にあたっては、これまでにない高い技術レベルでの環境保全措置が求められました。

本業務では、浚渫箇所及びその周辺の砂礫底に広範囲に分布する枝状サンゴ群集について、環境保全を目的に適切に移設することが求められました。サンゴ移設にあたっては、枝状サンゴを群集ごと大規模に、付着基盤のない砂礫底に移設できる最新技術のコーラル・バギーを用いた移設工法を採用することで、限られた工期内での効率的な移設を実現できました。また、移設後の効果的なサンゴ増大を図る工夫として、今回、新たに千鳥格子状の配置方法を提案・採用しました。その結果、枝状サンゴ群集の移設をより効果的に実施するための新たな知見が得られました。

今後もより一層の技術研鑽を努め、社会資本整備、環境保全に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。